

春からシリーズでお送りしています「日南病院の現状は？」ですが、7月号では、日南病院の経営状況をお伝えし、持続可能で健全な経営を続けていくための環境は、厳しさを増している現状をお伝えしました。

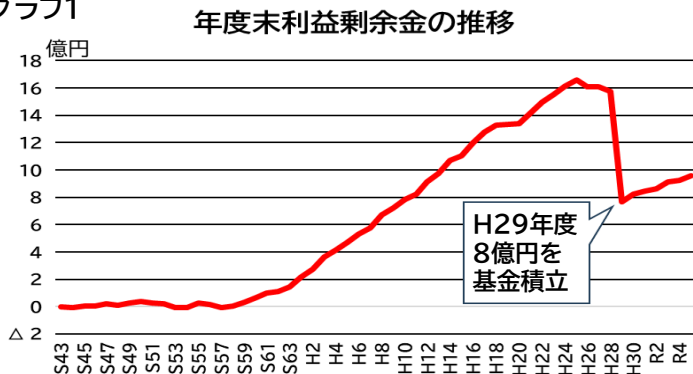
3回目となる今月は、病院経営の結果としての利益積立と運転資金の状況についてお話しします。

全国約7割の公立病院が赤字による欠損金を抱えている中、当院は開院から62年の長い歴史の中で、わずかずつながら利益を積み立ており、一定の利益剰余金Ⅱ「利益積立」のある数少ない病院です。



日南病院全景

グラフ1



【利益積立＝剰余金 について】

左のグラフ1は病院経営の結果として各年度の損益を累積した利益剰余金（積立額）の推移を赤線で表したものです。

令和5年度決算後の剰余金は約9億6千万円を積み立てるところまでできています。

グラフ1中、剰余金のピークは平成25年度の約16億円でした。平成29年度に剰余金の約半分の8億円を病院事業の健全

病院の利益積立は？

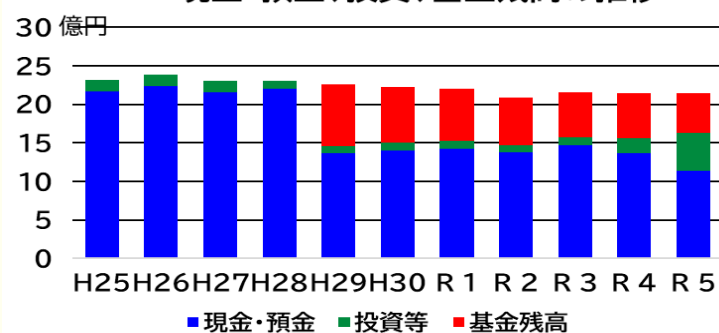
【運転資金＝現金・預金について】
次に、日南病院の運転資金についてお話しします。皆さんは「黒字倒産」という言葉をご存じかもしれません。経営は黒字なのに倒産する原因には、例えば高額の設備への過大な投資などで運転資金が不足し倒産するという

運転資金は大丈夫？

な運営を図る目的で、町の一般会計に「地域医療総合確保基金」(以下「基金」として積み立てました。平成30年度以降、一般会計が負担すべき経費としてこの基金を取り崩し、病院への繰出財源の一部に充てられてきました)現在の基金残高は約5億円であり、病院会計の剰余金とあわせて約14億円の積立があります。

病院としては、この貴重な積み立てを今後の病院経営においても減らすことなく、将来の施設、設備の更新に備えて確保していく必要があると考えています。

グラフ2 現金・預金、投資、基金残高の推移



現象です。逆に赤字決算でも、減価償却費など現金の減少が無い、費用の範囲内であり、過大な投資を抑えていれば、運転資金は増えます。

そこで病院会計の現金・預金の状況を見ていきます。

左のグラフ2は、各年度の病院会計の現金・預金残高を青色の棒グラフで表しています。平成29年度に大きく減少したのは前述の8億円の基金を町に移管したためです。その基金の額を

【まとめ】 このように、病院事業の利益積立及び運転資金は、近年不足を生じたことはなく、一定の余裕を持ち安定的に運営できています。今後の施設・設備の更新に備え、しっかりと積み立てを増やしていける経営を継続していきます。（次号に続きます）

赤色の棒グラフで表
しています。また、緑
色の棒グラフは資金
運用の目的で有価証
券の購入等に充てた
ものです。これらの合
計は、20億円以上確
保しています。現金、預
金は、令和5年度末で
約11億円を保有しこ
れは、ほぼ1年分の事
業費用が賄える金額
です。つまり病院事業
の運転資金は、一定の
余裕を持って確保し、
可能な範囲で投資活
動ができています。状
況です。また投資活動
の中には、看護師等の資
格取得奨学金や就職
支度金にも活用し、人
材の育成や確保も
図っています。

【第1回】健康教室を行いました！

(令和7年6月13日開催)

今回の健康教室のテーマは「足の動脈硬化について」でした。門脇医師から「動脈硬化について」のお話があり、長谷川看護師、三井看護師から「自宅でできるセルフケアチェック」に参加された皆さんに聞いていただきました。

教室の終盤には、実際に靴下を脱いでご自身の足をチェックしていただき、医師・看護師・薬剤師・理学療法士が個別に相談を受ける時間もありました。

今回は特別に血管年齢測定器を用意し、「実年齢より血管年齢が若かったわ♪」など、興味を持って体験していただきました。



血管年齢測定の様子



皆さん真剣に自分の足を観察したり、
悩みを相談しておられました。

6月11日(水)

日南町発!

ボーカルユニット「歌実」ライブ in 療養病棟!



大柄重人さん
(特別出演)

日南町発のボーカルユニット「歌実（うたたね）」さんが、療養病棟でライブを披露してくださいました！（西村富美代さん、木下忍さん、木下順久さん）YouTubeやフェイスブックなどでも楽曲を披露されていて、特に「彩（いろどり）」という曲は今年、広島県福山市で行われた世界バラ会議のオリジナルソング募集で優秀賞（第2位）という成績をおさめられたとても素敵な曲です♪

この度は、「彩（いろどり）」やピアノソロ曲、鳥取県民謡の「貝がら節」など、アンコールを含めた11曲を披露してくださり、療養病棟で過ごされている患者さんにステキなひと時を届けてくださいました。

